

# Forest 通信

H28

4

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター NO.326

巻頭 photo **高尾山の生きものたち**

人気度抜群!

## メジロ (メジロ科)

メジロは古来から飼鳥として人気度抜群で、密猟行為の対象になってきましたが、最近では愛鳥思想の高まりや取り締まりなどによって、その犠牲になる鳥は減りつつあるようです。

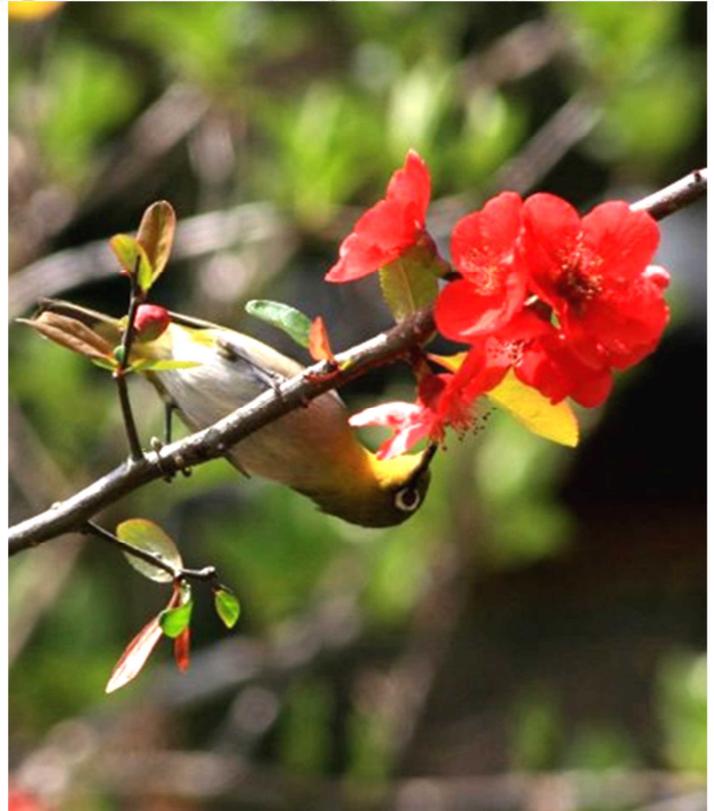
ボケの花に吸蜜に来たメジロを1mの距離から撮影しましたが、その可愛さにはウツトリ!

他の野鳥も人間を怖れなくなるとよいのですがネI…!!

### 今月の一句

「赤い花 黄色い鳥が 春謳歌」

(フォレストサポートスタッフ 大作 栄一郎)



## 二美ちゃん 富ちゃんの



私は毎年、この時期を心待ちにしている。厳しい冬を乗り越えてきた「春の妖精」達に再会できるからだ。イチリンソウ、ニリンソウ、キクザキイチゲ、アズマイチゲなど、キンポゲ科の花が、私の好きな「春の妖精」達だ。

これらの植物は、春先にまだ葉が出ていない木々の木漏日を浴び、花を咲かせる。上層木の葉が茂るまでに、地下茎に栄養を蓄え、地上部は姿を消し、長い休眠に入るつかの間の植物である。これらの植物は、スプリング・エフェメラルと

呼ばれる。エフェメラルとは、短命の、はかない、といった意味で、「春の妖精」とも呼ばれている。

春に先駆けて私たちの目を楽しませてくれている「春の妖精」であるが、日影沢の川べりのニリンソウなどは以前より少なくなったように思う。上層木の繁茂状況等によるものだろうか。

タカオスミレ、エイザンスミレ、ナガバナスミレサイシン等のスミレ類もこれからが最盛期になり、アブラチャン、ダンコウバイなど多くの樹木も花を咲かせます。

春の一日、高尾山で花を愛でるのもいかがでしょうか。(二美)



アズマイチゲ



ニリンソウ

# 平成 28 年度森林ふれあい推進事業決定

平成 28 年度森林ふれあい推進事業の実施にあたり、関東森林管理局長と協定を締結しイベントを開催していただく団体（5団体）とイベント内容を次のとおり決定いたしました。参加ご希望の方は、各実施団体（申込宛先）あて、直接お申し込みください。また、当センターHP の募集記事につきましても併せてご覧ください。

## 平成28年度森林ふれあい推進事業イベント実施団体実施計画表

### 1 森林インストラクター東京会 会長 津田勝

イベント名	実施月日	締切期限	募集定員
①春の香りに誘われて～スミレやフタバアオイがひっそり咲く日影沢へ	4/8 (金)	3/25 (金)	30名
②山笑う高尾山を熟年者とゆっくり歩く	4/22 (金)	4/8 (金)	30名
③三山踏破 (陣馬・景信・高尾)	5/9 (月)	4/25 (月)	30名(健脚向き)
④セッコクと初夏の草花を訪ねて	5/26 (木)	5/12(木)	30名
⑤高尾山 初夏の親子自然観察会	6/5 (日)	5/20 (金)	50名(親子)
⑥爽快!夏の奥高尾 静寂の林道ハイキング	6/13(月)	5/30(月)	30名(中級者向き)
⑦パワースポット高尾山の歴史を見続ける巨樹をめぐる	7/1 (金)	6/17 (金)	30名
⑧小下沢の渓流ジャブジャブ歩き	7/16 (土)	7/2(土)	50名(親子)
⑨静かな北高尾健康ハイキング	9/5 (月)	8/22 (月)	30名(中級者向き)
⑩秋の草花を探そう～裏高尾爽やかハイキング～	9/15 (木)	9/1 (木)	30名
⑪高尾山樹木ウォッチング&ハイキング	10/14(金)	9/30 (金)	30名
⑫高尾山 秋の親子自然観察会	10/23 (日)	10/7 (金)	50名(親子)
⑬色づいた高尾山の寺社林を歩く～高尾山内八十八大師を訪ねる～	11/15 (火)	11/1(火)	30名(中級者向き)
⑭高尾山のブナの黄葉とモミジ紅葉ハイキング	11/25 (金)	11/11 (金)	30名
⑮初冬の奥高尾の眺望と果実を楽しむハイキング	12/2(金)	11/18 (金)	30名(中級者向き)
⑯氷の華シモバシラ鑑賞と富士山展望ハイク	12/27(火)	12/13(火)	30名
⑰陽だまりハイク 正月の高尾山を楽しむ	H29.1/12(木)	12/26(月)	30名
⑱春の健康ハイキング～北高尾の森で春を探そう～	3/14(火)	H29.2/28(火)	30名
⑲高尾山 春の親子自然観察会	3/18(土)	3/3(金)	50名(親子)
⑳カタクリ・シュラン・ベニシダレザクラを訪ねる春風ハイキング	3/30(木)	3/16(木)	30名

【申込方法】 往復ハガキに①返信面の宛名②参加者全員の氏名、年齢、性別③代表者の住所、電話番号(携帯・自宅)、あればメールアドレス④「このイベントを何でお知りになりましたか?」をご記入の上、以下の住所に送付してください。ただし、未就学児の参加はご遠慮ください。応募者多数の場合は抽選となります。  
〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1 高尾森林ふれあい推進センター内「森林インストラクター東京会 ○○係」宛  
※○○係には、上記表のイベント名を明記してください。各イベントの担当者・問合せ先は当センターHPからご確認ください。

### 2 特定非営利活動法人 森とでんえん倶楽部 理事長 横山信明

イベント名	実施月日	締切期限	募集定員
①魚取りと植物観察Ⅰ	8/13(土)	7/13 (水)	50名(小学生とその保護者)
②魚取りと植物観察Ⅱ	8/14(日)	7/14 (木)	50名(小学生とその保護者)
③草木染と植物観察	9/25(日)	8/25 (木)	30名(小学生とその保護者)
④ハイキングと植物観察	10/30(日)	9/30 (金)	30名(小学生とその保護者)

【申込方法】 電子メール・FAX・郵便などで、①参加者全員の氏名(ふりがな)②年齢、性別、学校名③代表者の住所・電話番号(携帯・自宅・FAX)、あればメールアドレスをご記入の上、以下にお申し込みください。ただし、未就学児の参加はご遠慮ください。応募者多数の場合は抽選となります。  
〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-7-20 フジ国際語学院内 特定非営利活動法人 森とでんえん倶楽部「イベント番号○○係」宛  
※○○係には上記表のイベント名を明記してください。  
電話：03-3366-1233 FAX:03-5338-9692 申込メールアドレス:moritodenen@live.jp  
※ご応募いただきましたら、募集締切後に詳しい資料をお送りします。

### 3 DAIGOエコロジー村 村長 尾崎正道

イベント名	実施月日	締切期限	募集定員
①花炭教室	7/2(土)	6/25(土)	30名(大人10名・親子10組)
②炭焼初級体験	9/17(土)	9/10(土)	20名
③炭焼交流イベント	10/29(土)	10/22(土)	20名
④環境学習	11/8(火)	別途対応	50名(大学生対象)

【申込方法】電子メール・FAX・郵便などで、①氏名、年齢②住所③連絡先(携帯・メールアドレスなど)をご記入の上、以下にお申し込みください。ただし、詳細については実施団体にお問い合わせください。応募者多数の場合は抽選となります。  
〒193-0821 東京都八王子市川町244-132 DAIGOエコロジー村 事務局担当 川口武文 宛  
TEL・FAX:042-652-5969(不在の時は留守電にメッセージを) 担当携帯:070-1323-2739(出られない場合、履歴番号を残していただければ再連絡します) 申込メールアドレス:kawagt@lilac.ocn.ne.jp  
※上記の①～③について、締切期限以降の参加希望は事務局にご相談ください。空きがあれば参加が可能です。

### 4 特定非営利活動法人 森と人とのネットワーク 理事長 田中久男

イベント名	実施月日	締切期限	募集定員
①自然観察会(I)	4/24(日)	4/10(日)	40名
②自然観察会(II)	7/17(日)	7/3(日)	40名
③自然観察会(III)	8/6(土)	7/23(土)	40名
④自然観察会(IV)	9/11(日)	8/28(日)	40名

【申込方法】電子メールで、①上記表のイベント名「高尾自然観察会(○)希望」と明記のうえ、①参加者の住所②参加者全員の氏名、年齢(保険加入のため)④代表者の連絡先(メールアドレス、電話番号(可能ならば携帯番号))を記入の上以下のメールアドレスからお申し込みください。なお、先着順の受付とさせていただきます。  
応募者が定員となった場合は締切前でも締め切る場合があります。  
申込メールアドレス: morijin.network@gmail.com

### 5 高尾パークボランティア会 代表 溝部 浩一

イベント名	実施月日	締切期限	募集定員
①花のハイキング “五感を満喫 知られざる高尾山のハイキング”	4/21(木)	4/8(金)	40名
②昆虫探偵団 オトシブミの不思議	5/29(日)	5/12(木)	30名(小学生とその保護者)
③夏だ!高尾だ!水遊び	7/24(日)	7/10(日)	40名(小学生とその保護者)
④高尾山の新七不思議巡り	9/25(日)	9/10(土)	40名(中高生含む)
⑤高尾の秋 種のふしぎ旅	10/30(日)	10/10(月)	40名(小学生とその保護者)
⑥高尾山でムササビに会おう(小中学生中心の観察会)	12/3(土)	11/10(木)	40名(小学3年生以上とその保護者)
⑦初めての野鳥観察	H29.1/26(木)	H29.1/10(火)	30名
⑧春の高尾山 クイズウォーク	3/25(土)	3/9(木)	50名

【申込方法】往復ハガキに、①返信面の宛名②参加者全員の氏名、年齢、性別③代表者の住所、電話番号(携帯・自宅)、あればメールアドレスをご記入の上、以下の住所にお申し込みください。ただし、未就学児の参加はご遠慮ください。  
応募者多数の場合は抽選となります。  
〒193-0844 東京都八王子市高尾町2176 東京都高尾ビジターセンター内 「〇〇係」宛  
※「〇〇係」には上記表のイベント名を明記してください。



# 職場体験

～ひよどり山中学校～

2月29日・3月1日の両日、八王子市立ひよどり山中学校2年生の女子2名が職場体験学習で当センターを訪れました。

職場体験学習は、生徒たちにさまざまな職業の現場を体験させることで、生徒が職業や仕事の実際について体験したりする学習活動として実施されています。

職場体験の1日目は、森林・林業についての学習のあと、動物の生息状況を調査するためのセンサーカメラの巡回と電池交換、午後からは、森林教室に使用する竹割り作業を体験しました。

2日目は、高尾599ミュージアムの見学、クラフト室の材料作りでドングリが痛まないようにするための煮沸処理、クラフト作りを体験しました。

生徒達は、センターの仕事が事務的な仕事と考えていたようで、想像と異なる仕事に戸惑いながらも、森林・林業の大切さを学びながらの職場体験学習を楽しんでいきました。(き)



はちおうじ

## 木育フェスティバル開催

3月26・27日に八王子市明神町の八王子市立第四小学校で「はちおうじ 木育フェスティバル」が開催されました。

はちおうじ木育フェスティバルは、「木」を活用した子育て環境を整備し、子どもをはじめとするすべての人たちが、木のぬくもりを感じながら、楽しく豊かに暮らしていけることができるようにしていく取組として、八王子市では初めて開催されました。

会場では、八王子材の丸太切りによるコースターやマイはしなどを作ったり、木のおもちゃ広場、フィールドアスレチックで遊んだり、木工品やパンの販売など、いろいろな体験ができるコーナーが用意されました。

会場には、乳幼児を抱えた子育て世代の親子を中心に2日間で2,500名の来場者がありました。

当センターの「森のキーホルダーコーナー」も、2日間で約300名がキーホルダー作りを体験していきました。

来場者は、木の持つぬくもりに触れ、ふるさとの自然の大切さを感じていたようです。(き)



### 編集後記



別れと出会いが多くなるこの季節、ご多分に漏れず当センターにも高尾を離れる職員がいた。子どもたちのために一生懸命覚えた植物の名前。「もう使うことないから～」高尾愛の希薄さに愕然。何はともあれ健康には留意してください。

そして新しい体制で4月をスタートさせました。高尾で勉強できて良かったと言われるよう、愛情たっぷりでお待ちしております。(S)

Forest 通信 No.326

発行：林野庁関東森林管理局高尾森林ふれあい推進センター

【ご意見、ご要望及びイベント情報のお問合せ先】

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町 2438-1

電話 042-663-6689 FAX042-663-7229

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>